

平成30年度 通学路等安全点検対策箇所一覧表(令和5年3月31日現在)

学校園名	対策番号	道路名	点検箇所	通学路の状況	対策案	実施時期 実施予定(年度)			
							対策済	対策予定	対策未定
マキノ東小	マ東-1	県道海津今津線	ホームセンター前交差点	大型トラック等の交通量が多く、児童が信号機のない横断歩道を通行している。	通学路であることを示す看板を設置する。	H30	○		
マキノ西小	マ西-1	県道小荒路マキノ沢線 市道寺久保石庭線	農業公園前交差点	観光客の増加に伴い、交通量が増えている。	カフェ建設後に横断歩道を設置する。	R元	○		
マキノ南小	マ南-1	県道今津マキノ線	湖西平バス停前	森林から水が湧き出ており、歩道に大きな水たまりができる。	側溝の掃除を行う。	H30	○		
	マ南-2	県道小荒路マキノ沢線	隧道トンネル前	トンネル前で停車する車と児童との距離が近く、注意が必要である。	歩道と車道を区別するためにポールを3本設置する。	R元	○		
	マ南-3	県道小荒路マキノ沢線	生来橋北詰～沢交差点 (隧道トンネル含む)	道路幅が狭く注意が必要である。	現道拡幅の検討	R3～		○	
	マ南-4	市道沢知内線	生来橋～湖周道路	速度を上げて車が通行している。	通学路であることを示す看板を設置する。	H30	○		
今津東小	今東-1	県道今津マキノ線 市道今津川線	弘川横断路信号	朝の登校時に車が抜け道として通行していて注意が必要である。	通学路の変更を検討する。 ガードレールを設置し、待機場所を確保する。 横断歩道を移設する。	R元 R元	○ ○		
	今東-2	国道303号	蘭生～弘川	交通量が多いうえに大型車両の通行も多く、注意が必要である。	歩道整備(道路拡幅)を行う。	平成27年～		○	
今津北小	今北-1	市道横道線	農機販売店前	朝の登校の時間帯に抜け道に利用している車があり、注意が必要である。	外側線を検討するが、設置困難 児童への安全指導を実施する。	H30	○ 安全指導		
	今北-2	県道今津マキノ線 市道桂深清水旧道線	榎原神社付近	カーブミラーをよけるために児童が車道に出てしまう。	カーブミラーを移設する。	R2	○		
朽木東小	朽東-1	県道市場野田鴨線	舟橋(市場側)	児童が横断歩道のない場所で横断している。	横断歩道を設置する。	H30	○		
安曇小	安曇-1	市道新田中線	市道六反田貝倉線との 交差点	通学時に児童が交通量が多い場所を通行している。	横断歩道の設置を検討するが設置困難 児童への安全指導を実施する。	H30	○ 安全指導		
	安曇-2	市道西万木田中線	小学校北側歩道	路面から側溝までの高さがあり、注意が必要である。	児童に注意喚起、安全指導を行う。	H30	○ 安全指導		
	安曇-3	県道小浜朽木高島線	中野～南古賀	家屋が建ち並んでいる上に道路幅が狭く、通行に注意が必要である。	現道拡幅検討 バイパス整備を行う。	未定 未定		○ ○	
	安曇-4	県道小浜朽木高島線	庄塚～三重生	家屋が建ち並んでいる上に道路幅が狭く、通行に注意が必要である。	バイパス整備、現道拡幅検討。	未定		○	
高島小	高島-1	県道安曇川高島線	横山集会所前	速度を上げて横山大橋を通過する車が多い。	道路に減速標示を行う。	H30	○		
	高島-2	県道安曇川高島線	武曾バス停前	カーブの中央にバス停があり、児童が横断する時に注意が必要である。	減速表示、交差点標示を行う。	H30	○		
	高島-3	県道高島停車場線	コンビ二前歩道	歩道を通り抜ける車があり注意が必要である。	車が通行ができないようにクッションドラムを設置する。	R元	○		
	高島-4	県道高島大津線	青冷寺バス停～高島支所	路肩の幅が狭く交通量も多いため、注意が必要である。	児童に注意喚起、安全指導を行う。	R元	○ 安全指導		
新旭南小	新南-1	市道菜園学校線	新庄地区内	用水路に柵がなく、注意が必要である。	用水路の柵設置を検討する。	R5～			○
高島中	高中-1	県道畑勝野線	鹿ヶ瀬	道路幅が狭く、注意が必要である。	現道拡幅を行う。	R2～	○		

※対策予定箇所については、公表時点での予定です。
 ※青色は、前回のHP公表以降に対策が講じられた箇所を表しています。